

平成28年度

事業報告書



ふれあいネットワーク

平成29年4月

社会福祉法人

江津市社会福祉協議会

目 次

I. 概 要	1 頁
II. 事業実施報告	2～23 頁
1. 地域福祉を担う人づくり	
(1) 福祉教育の推進と地域福祉の意識づくり	
①福祉教育実施校助成事業（共同募金助成事業）	2 頁
②江津市地域福祉学習推進モデル事業（共同募金助成事業）	2 頁
③あいサポート運動の推進	3 頁
④江津市総合社会福祉大会の開催（共同募金助成事業）	3 頁
⑤福祉ふれあいチャリティーバザーの開催	3 頁
(2) ボランティアなど市民活動の育成、支援	
①ボランティアセンター事業	4 頁
②障がい者支援ボランティア養成事業	5 頁
③民間助成事業の利用支援	5 頁
2. 地域福祉を展開する地域づくり	
(1) 地域福祉活動の体制づくり	
①地域福祉座談会の開催	6 頁
②民間助成事業の利用支援【再掲】	6 頁
③社協支会との連携強化と活動の活性化[社協支会活動助成(共同募金助成事業)]	6 頁
④市内各地区敬老の日のつどい事業（共同募金助成事業）	6 頁
⑤しまね流自治会区福祉活動の推進	7 頁
⑥地域介護予防活動支援事業	7 頁
⑦子育てサロン事業、子育てサロン広報活動事業（共同募金助成事業）	7 頁
⑧福祉委員制度の見直し	8 頁
(2) 安心・安全を支える地域のネットワークづくり	
①災害ボランティアセンターの体制整備	8 頁
②災害ボランティアコーディネーターの育成・養成	8 頁
③地域介護予防活動支援事業【再掲】	9 頁
④防犯・見守り活動	9 頁
3. 地域福祉を支える体制づくり	
(1) サービスの提供体制づくり	
①放課後児童クラブ事業	9 頁
②子育てサロン事業、子育てサロン広報活動事業（共同募金助成事業）【再掲】	9 頁
③赤い羽根子どもの遊び場の保険加入事務	10 頁
④福祉バンク事業（福祉用具貸出事業）	10 頁
⑤地域介護予防活動支援事業【再掲】	10 頁

⑥生活支援まごころフレッシュサービス事業	10頁
⑦地域住民グループ支援事業	11頁
⑧江津和光園大学ふれあい教室の開催（共同募金助成事業）	11頁
⑨歳末声かけボランティア事業（共同募金助成事業）	11頁
⑩骨髄バンク基金事業	12頁
⑪福祉バス運行事業（社会福祉活動基金事業）	12頁
⑫生活福祉資金貸付事業	12頁
⑬民生基金貸付事業	13頁
⑭緊急一時食糧支援事業（フードバンク事業）	13頁
⑮その他緊急支援の取組	14頁
⑯入居債務保証支援事業	14頁
⑰社会福祉法人等との協議の場づくり	15頁
(2) 相談体制の充実	
①ふれあい福祉センター総合相談事業	15頁
②生活支援相談センター事業	16頁
③福祉委員制度の見直し【再掲】	16頁
(3) 情報提供体制の充実	
①広報紙の発行およびホームページの更新	16頁
②障がい者支援ボランティア養成事業【再掲】	17頁
(4) 権利擁護の推進	
①日常生活自立支援事業	17頁
②法人後見受任事業	18頁
③市民後見人の養成に係る体制整備	18頁
(5) 地域における就労支援	
①民間助成事業の利用支援【再掲】	18頁
②生活支援相談センター事業【再掲】	18頁
(6) 地域福祉に関する基盤整備	
①社協支会との連携強化と活動の活性化[社協支会活動助成(共同募金助成事業)]【再掲】	19頁
②民間助成事業の利用支援【再掲】	19頁
③社会福祉活動基金事業（福祉団体助成）	19頁
④本協議会の体制づくり	19頁
⑤新事務所移転への準備	20頁
⑥法人運営事業	20頁
⑦研修会等への参加	21頁
(7) 団体事務の受託	
①江津市民生児童委員協議会（団体事務の受託）	22頁
②江津市老人クラブ連合会（団体事務の一部受託）	22頁
③江津市共同募金委員会（団体事務の受託）	23頁
④日本赤十字社島根県支部江津市地区（団体事務の受託）	23頁

平成28年度事業報告

【I】概要

本協議会では、平成25年3月に策定した「第2次江津市地域福祉活動計画」に掲げる基本理念及び基本目標等の達成と、同年同月に島根県社会福祉協議会で策定された「しまね流社協・生活支援活動強化方針実践プラン」を着実に実践する取り組みを進めて参りました。基本目標等の実現に向け、社協支会をはじめとする各種福祉団体等との連携、協働により諸事業を実施し、概ねその目標を達成しましたが、十分な成果が得られなかった事業もあり、次年度以降の課題となりました。

今年度、計画に掲げた諸事業の推進並びに法人運営の組織基盤の強化について、重点的に取り組んだ事項は次のとおりです。

『地域福祉を担う人づくり』に関しては、「地域福祉学習推進モデル事業」に取り組み、モデル指定地域が主体となって地域課題解決に向けた事業計画を策定する取組の支援を行いました。また、学生・青少年のボランティア活動団体「江津市ボランティアバンク」の事務を、江津市教育委員会から本協議会のボランティアセンターへ移管し、これまで少なかった若年層ボランティアの登録により、幅広い世代のボランティア活動の支援を図ることができました。

『地域福祉を展開する地域づくり』に関しては、支会長研修会を開催し、江津市が進める地域コミュニティ組織を立ち上げる背景や基本的な考え、各地の取り組み状況について説明を受けました。また、江津市総合社会福祉大会においては、地域福祉活動実践発表の場を設け、市内3地域から各地のコンセプトを活かした取り組み状況を報告していただきました。そして、第2次江津市地域福祉活動計画の見直しを視野に入れて、地域で開催された地域福祉学習会等に職員が参加し、地域の課題把握に努めました。

『地域福祉を支える体制づくり』に関しては、平成29年4月1日からの社会福祉法人改革に伴い、社会福祉法人にはこれまで以上に高い公共性や公益性が求められることから、市内の社会福祉法人が一堂に会しての情報交換会を開催し、連携・協働して地域社会へ貢献することを目的とした「連絡会」設置に向けての準備を整えました。また、急迫状態にある人への食料提供の充実化を図るために、住民から食料を募集するフードドライブ活動の実施や、衣料品・寝具・日用品の確保・提供を行うなど、制度の狭間にある人への緊急一時的な支援サービスの充実を図りました。権利擁護の推進については、日常生活自立支援事業で一定の成果を上げているものの、市民後見人の養成等の権利擁護を推進する体制整備については、次年度の課題となりました。

『本協議会の体制づくり』に関しては、多様化、複雑化する生活・福祉課題に着実に対応していくため事務局体制を見直し、業務課を地域福祉課と生活支援課に区分けし、総務課を含めて三課体制に改めました。

江津市社会福祉協議会の事務所は、地域福祉の推進を担う中核組織としては手狭であったため、新しい事務所の整備が大きな課題の一つであったが、多くの関係者のお力添えにより、平成28年8月1日「江津ひと・まちプラザ（パレットごうつ）」への移転が実現した。長年の課題は一応解決したので、今後は地域住民から寄せられる多様な生活課題を受け止め、その解決につなげる支援や仕組みの体制づくりに努めて参りたい。

なお、具体的な事業の実施状況については、以下のとおり報告いたします。

【Ⅱ】事業実施報告

1. 地域福祉を担う人づくり

(1) 福祉教育の推進と地域福祉の意識づくり

事業名	①福祉教育実施校助成事業（共同募金助成事業）
事業内容	<p>社会福祉への理解と関心を高め、社会奉仕、社会連帯の精神を養うとともに、福祉教育・学習の機会を提供し、体験や交流活動を通して福祉の心を育てることを目的とした下記の事業を実施する市内の小中学校及び養護学校に対し助成金を交付する。</p> <p>(1)基本事業 ア. 福祉読本による学習、福祉講話、映画会 イ. 手話、点字、アイマスク、車椅子体験等の福祉体験教室、ハンディキャップ体験の実施</p> <p>(2)選択事業 ア. 社会福祉施設への訪問、交流活動 ウ. 学校行事への高齢者、障がい者等の招待 オ. 敬老会等地域での福祉事業への参加 キ. 障がいのある人の理解と社会の問題等の学習 ケ. 赤い羽根共同募金を通じた学習（共同募金教室）の開催</p> <p>イ. 高齢者等とのふれあい郵便 エ. 清掃、美化運動 カ. ボランティア活動への参加 ク. 福祉図書等の整備 コ. その他</p>
対象者	市内の小中学校、江津清和養護学校（12校）の児童生徒会を対象
成果等	<p>○各学校の児童数、生徒数に応じて、一校あたり42,700円から60,600円の範囲で交付。</p> <p>○市内の小中学校及び養護学校の児童、生徒を対象に社会福祉への理解と関心を高め、社会奉仕、社会連帯の精神を養うとともに福祉教育学習の機会を提供し、体験や、交流活動を通して、福祉の心を育てることに努めた。</p>
備考	

事業名	②江津市地域福祉学習推進モデル事業（共同募金助成事業）
事業内容	<p>地域福祉の推進には、「福祉学習に始まり、福祉学習に終わる」という、反復、継続した学習機会が必要とされている。地域の生活課題、福祉課題に気づき、考え、行動し、発展させる地域ぐるみの福祉学習を推進し、地域のニーズに応えた活動を実践することによって、地域福祉を担う人づくりや地域の福祉力向上を図る。</p>
対象者	江津市社会福祉協議会都野津支会（モデル事業として平成27年度、28年度の2カ年間／2年目）
成果等	<p>都野津地区（本事業モデル指定地域）の多様な関係者と連携・協働し、地域の生活課題・福祉課題の確認、課題解決の方針決定、課題解決に向けての計画づくり及び実践にかかる助成金（金額93,000円）を交付し、地域福祉学習会（平成27年度の同事業において地域課題解決に向けて方針決定した5つのテーマについての話し合い、意見交換等）の開催を支援した。</p> <p>○4月21日、テーマ①「見守り活動」26名参加 ○5月19日、テーマ②「ひとづくり」26名参加 ○6月16日、テーマ③「地域づくり」23名参加 ○7月21日、テーマ④「居場所づくり」25名参加 ○8月19日、テーマ⑤「町おこし」27名参加 ○9月6日、「5つのテーマのまとめ・1回目」15名参加 ○10月15日、「5つのテーマのまとめ・2回目」17名参加</p> <p>※延べ参加者数：159名</p> <p>地域福祉学習会は、一般住民も多く参加され、上記5つのテーマに基づいた事業（活動）について計画を策定。平成29年度から地域の生活課題解決に向けた事業（活動）を実践する。</p> <p>本協議会も地域福祉学習会に一部参加し、事業実施の支援を通じて、地域の生活課題・福祉課題の把握等に努めた。</p>
備考	

事業名	③あいサポート運動の推進
事業内容	住民だれもが、多様な障がいの特性、障がいのある方が困っていること、障がいのある人への必要な配慮などを理解し、ちょっとした手助けや配慮を実践することにより、障がいのある方が暮らしやすい地域社会（共生社会）の実現を目指す。
対象者	市民等
成果等	障がいの特性や必要な配慮などを理解して障がいのある方々を手助けする「あいサポーター研修」を実施した。 ○あいサポーター研修【本協議会職員または役員（理事）のメッセージャーによる研修】 実施回数：2回 ・8月29日……………島根県立少年自然の家（修了者13名） ・2月27日、3月1日……江津市役所（修了者131名） ○あいサポーター研修【市内他機関等のメッセージャーによる研修】 実施回数：1回 ・8月23日……………ワークくわの木 江津事業所（修了者13名） ○平成28年度あいサポーター研修修了者157名（前年度比129名増）
備考	

事業名	④江津市総合社会福祉大会の開催（共同募金助成事業）
事業内容	○社会福祉関係者や市民が一堂に会する大会を開催し、多年にわたり社会福祉に貢献された方々を表彰するとともに、実践発表等を通じて、より一層の福祉意識の醸成を図る。 ○江津市総合社会福祉大会運営委員会の開催（大会内容等の検討） ○江津市総合社会福祉大会表彰審査委員会の開催（被表彰者候補者の審査）
対象者	江津市社会福祉関係者並びに市民
成果等	○次のとおり開催し、地域福祉の意識向上を図り「福祉のまちづくり」を推進した。 ・開催日 平成28年11月7日 ・大会参加者 約380名 ・平成28年度表彰状授与者52名、1団体、感謝状授与者2名、 ・地域福祉活動実践発表、少年の主張江津市大会出場者の意見発表を聞き、福祉意識の醸成を図った。 ア. 福祉実践発表 都野津町づくり協議会、都治地区コミュニティ協議会、跡市地区まちづくり協議会 イ. 少年の主張意見発表市内4中学校代表 4名
備考	

事業名	⑤福祉ふれあいチャリティーバザーの開催										
事業内容	○市民の皆様にご覧いただいた品物を販売し、その収益金により市内の福祉事業の推進を図ることを目的として開催。（収益金は共同募金として取り扱う） ○福祉ふれあいチャリティーバザー運営委員会の開催（運営方法等について検討）										
対象者	市民（市民以外も含む）										
成果等	平成28年度実績 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>開催日時</td> <td>平成28年12月4日（日）9：30～14：00</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>江津市総合市民センター</td> </tr> <tr> <td>抛出点数</td> <td>5,047点（前年度比824点減）</td> </tr> <tr> <td>収益</td> <td>600,861円（前年度比51,559円減） 内訳 純益金544,861円、寄付金 56,000円</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>526名（前年度比5名増）※乳幼児の数は含まない</td> </tr> </table>	開催日時	平成28年12月4日（日）9：30～14：00	会場	江津市総合市民センター	抛出点数	5,047点（前年度比824点減）	収益	600,861円（前年度比51,559円減） 内訳 純益金544,861円、寄付金 56,000円	来場者数	526名（前年度比5名増）※乳幼児の数は含まない
開催日時	平成28年12月4日（日）9：30～14：00										
会場	江津市総合市民センター										
抛出点数	5,047点（前年度比824点減）										
収益	600,861円（前年度比51,559円減） 内訳 純益金544,861円、寄付金 56,000円										
来場者数	526名（前年度比5名増）※乳幼児の数は含まない										
備考	・昨年度同様、バザー当日、館内でイベントなし。 ・段々と商品価値の高いものの抛出が少なくなっている。 ・出店団体：江津ライオンズクラブ、さくらんぼのお家、江津市社会福祉協議会市山支会 ・共同募金ブースを設置し、助成団体の活動紹介パネル、共同募金70周年記念パネルを展示した。										

1. 地域福祉を担う人づくり

(2) ボランティアなど市民活動の育成、支援

事業名	①ボランティアセンター事業																																						
事業内容	<p>ボランティアを求めている個人や施設・団体とボランティア活動を希望する人やグループを結びつける等、ボランティア活動を推進する機関であり、概ね以下の活動を行う。</p> <p>(1) ボランティア相談（登録、斡旋、連絡調整）</p> <p>(2) 情報提供</p> <p>(3) 各種出前講座（講習会）開催、指導（車椅子、アイマスク、高齢者の日常動作の疑似体験指導等）</p> <p>(4) 障がい者支援ボランティアの養成・育成【1-(2)-②参照】</p> <p>(5) ボランティア研修会・講演会の開催</p> <p>(6) 活動基盤充実（ボランティア保険加入促進）</p> <p>(7) 生活支援まごころフレッシュサービス事業【3-(1)-⑥参照】</p> <p>(8) 歳末声かけボランティア事業【3-(1)-⑨参照】</p> <p>(9) ボランティア団体連絡会の開催</p> <p>(10) ボランティアセンターの運営評価（ボランティアセンターの運営委員会の開催）</p> <p>(11) 江津市ボランティアバンクの運営（H28. 5. 20 江津市教育委員会から事務移管）</p>																																						
対象者	市民																																						
成果等	<p>○登録者</p> <table border="1"> <tr> <td>個</td> <td>人</td> <td>22名</td> <td>（前年度比5名減）</td> </tr> <tr> <td>団</td> <td>体</td> <td>66団体</td> <td>（前年度比1団体増）</td> </tr> <tr> <td>団</td> <td>体</td> <td>構</td> <td>成</td> </tr> <tr> <td>員</td> <td></td> <td>1,424名</td> <td>（前年度比29名減）</td> </tr> </table> <p>○情報発信 広報紙「ごうつ社協」第147号、第148号、第151号にボランティアセンターからの情報掲載</p> <p>○出前講座</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>期日</th> <th>対象者</th> <th>参加者</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5/30</td> <td>桜江中1年生</td> <td>21名</td> <td>車椅子体験、高齢者疑似体験</td> </tr> <tr> <td>9/13</td> <td>江津市教育文化財団</td> <td>18名</td> <td>高齢者疑似体験</td> </tr> <tr> <td>9/15</td> <td>江津中1年生</td> <td>69名</td> <td>高齢者疑似体験</td> </tr> <tr> <td>9/16</td> <td>江津中1年生</td> <td>68名</td> <td>車椅子体験</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ボランティア講演会（平成29年2月9日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者 ボランティア団体、社協支会、民生委員、児童委員（120余名） ・内 容 「いきいき生きる」 講師：学校法人 藤田学院理事長 山田修平氏 <p>○江津市ボランティアバンク</p> <p>「整肢学園・療護園」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏祭り（模擬店の手伝い）…川平ボラ4名、江津中5名、江津工5名、智翠館4名（計18名） ・学園祭（模擬店の手伝い）…川平ボラ4名、子ども会連合会4名、智翠館4名（計12名） <p>「白寿園」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏祭り（模擬店の手伝い）…智翠館4名（計4名） <p>「高砂ケアセンター」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・納涼祭（模擬店の手伝い）…江津工18名、智翠館5名、江津高1名（計24名） ・文化祭（模擬店の手伝い）…川平ボラ4名、江津中4名（計8名） <p>「鳥根県視覚障がい者福祉大会」へのボランティア連絡調整</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場準備の手伝い…有福温泉町ボラ3名、窓の会6名、ひびきの会5名、ボラセン職員等（計14名） ・当日大会運営の手伝い…ひびきの会6名、窓の会6名、智翠館5名、ボラセン職員等（計17名） 			個	人	22名	（前年度比5名減）	団	体	66団体	（前年度比1団体増）	団	体	構	成	員		1,424名	（前年度比29名減）	期日	対象者	参加者	内 容	5/30	桜江中1年生	21名	車椅子体験、高齢者疑似体験	9/13	江津市教育文化財団	18名	高齢者疑似体験	9/15	江津中1年生	69名	高齢者疑似体験	9/16	江津中1年生	68名	車椅子体験
個	人	22名	（前年度比5名減）																																				
団	体	66団体	（前年度比1団体増）																																				
団	体	構	成																																				
員		1,424名	（前年度比29名減）																																				
期日	対象者	参加者	内 容																																				
5/30	桜江中1年生	21名	車椅子体験、高齢者疑似体験																																				
9/13	江津市教育文化財団	18名	高齢者疑似体験																																				
9/15	江津中1年生	69名	高齢者疑似体験																																				
9/16	江津中1年生	68名	車椅子体験																																				
備考																																							

事業名	②障がい者支援ボランティア養成事業
事業内容	○手話奉仕員の養成・育成 ろう者が日常使っている言葉である手話を習得し、手話奉仕員として活動できる人を養成・育成する。
対象者	市民
成果等	○手話奉仕員養成講座入門編 ・開催回数 21回 ・受講者 3名 ・延べ受講者数 51名
備考	

事業名	③民間助成事業の利用支援
事業内容	(1)しまねいきいきファンド事業の指導助言 ・中高年齢者グループによる健康・生きがいつくり、地域づくりに寄与する事業・活動の立ち上げ又は拡充に対し、島根県社協が助成することにより、活力ある地域社会づくりを促進する。本協議会は活動の助言を行い、地域の活性化を図る。 ・事業区分は2つあり、いずれも健康づくり、生きがいつくり、地域づくりに寄与することを目指した事業 (ア)生産、加工又はサービス提供を行う事業（夢ファクトリー支援事業） ・助成対象経費の4/5以内で、200万円を限度として助成する (イ)社会参加活動やボランティア活動等を行う事業（地域活動支援事業） ・助成対象経費の4/5以内で、100万円を限度として助成する (2)その他民間助成事業の利用促進を図り、地域福祉活動等の活性化を図る
対象者	(1)しまねいきいきファンド事業 ・夢ファクトリー支援事業・・・中高年齢者（概ね50歳以上の者）で構成された10名以上のグループ ・地域活動支援事業・・・代表者を含む過半数が中高年齢者で構成された10名以上のグループ (2)その他民間助成事業 ・それぞれの実施主体が定めるため不定
成果等	(1)しまねいきいきファンド事業 ・有福温泉地区を中心に活動する「健生会」が798,000円の助成金を受け、「埋もれた資源を活用した生産・販売事業および交流事業」に取り組みました。【夢ファクトリー事業】 (2)その他民間助成事業 ・公益財団法人大和証券福祉財団 ボランティア活動助成 事業の周知を行い5団体の申請を支援（推薦文作成など）、その内2団体（嘉久志神楽子ども会、えんがわサロン）への助成が決定した〔助成金決定額(合計)418,000円、活動対象期間H29.1.1～H29.12.31〕
備考	(1)しまねいきいきファンド事業の実績（H17年度以降） ・夢ファクトリー支援事業 14グループ（うち1グループは事業実施困難となり助成金返納） ・地域活動支援事業 4グループ ※H28年度実施分をもって「しまねいきいきファンド事業」は終了

2. 地域福祉を展開する地域づくり

(1) 地域福祉活動の体制づくり

事業名	①地域福祉座談会の開催
事業内容	地域内の福祉課題、生活課題について話し合う場として、社協支会単位等で座談会を行い、ニーズ把握と連携強化を図る
対象者	都野津地区住民等
成果等	<p>○江津市地域福祉学習推進モデル事業として、都野津地区において地域福祉学習会を7回開催。本協議会はこれを地域福祉座談会として位置付けて参加。</p> <p>○地域福祉学習会における5つのテーマに基づいて把握した主な生活福祉課題等</p> <p>①「見守り活動」＝活動を行うための勉強会が必要。自治会長や民生委員などの連絡先がわからない。見守りパトロール（都野津青パト隊）。街路灯の整備。ほか</p> <p>②「ひとづくり」＝聞き上手・褒め言葉。町づくりに参加しやすい仕掛け（体制整備）。大学教授等を招聘して担い手に関する講演（研修）。子どもとの関わりを住民とつくる。通学合宿。ほか</p> <p>③「地域づくり」＝PDCAサイクルを活用した地域行事の充実化。町民全員が町づくりに関心をもつ。ほか</p> <p>④「居場所づくり」＝サザエさんの家のような居場所。自由に集えあえるような居場所。コミュニティセンターや空き家を活用した居場所。会館カフェの充実。音楽や食事が気軽に出来る居場所。ほか</p> <p>⑤「町おこし」＝地域の財産を活用して町おこし。町迷路。都野津新四国八十八箇所。コミュニティ交流センター駐車場活用（テント村などのイベント開催）。ほか</p> <p>○（詳細は1-(1)-②を参照）</p>
備考	

事業名	②民間助成事業の利用支援【再掲1-(2)-③参照】
-----	---------------------------

事業名	③社協支会との連携強化と活動の活性化〔社協支会活動助成（共同募金助成事業）〕
事業内容	小地域の誰もが安心して暮らせるよう、援助を要する人たちの把握と見守り、声かけを基本とした個別援助活動、ふれあいサロン、老人給食、子育てサロンなどの集団援助活動などを支援する。社協支会の活動費は、江津市共同募金委員会から助成金を交付する。
対象者	社協支会長及び地域福祉に関わるボランティア団体等住民全般
成果等	<p>○23地区社協活動により、地域福祉活動とネットワークの充実に貢献し、小地域の福祉の充実に大きな役割を果たしている。</p> <p>○社協支会（23支会）に総額4,017,000円を助成金として交付した。</p> <p>○支会長等の研修の場として地域コミュニティ研修会（H28.7.20）を開催し、地域コミュニティ組織について理解を深め、支会との連携や、各地区での取り組み状況等について意見交換を行った。</p>
備考	

事業名	④市内各地区敬老の日のつどい事業（共同募金助成事業）
事業内容	江津市内の敬老活動を支援する事業（敬老会開催の支援）で、一地区（支会）あたり10,000円を支援する。
対象者	江津市内の高齢者全般
成果等	市内23地区の敬老会開催経費等の一部に充当された。
備考	

事業名	⑤しまね流自治会区福祉活動の推進
事業内容	住民が自治会エリアにおいて主体的・組織的・計画的に取り組む福祉活動を支援するとともに、こうした活動を主導する地域人材の育成等を支援することにより、島根県ならではの地域資源や精神的豊かさを活かした新たな支え合い活動を推進する。
対象者	自治会等の小地域福祉活動を行う組織
成果等	江津市地域福祉活動推進助成事業の助成対象活動のひとつに、自治会等が行う小地域での福祉推進のための活動を盛り込み、その活動を支援した。 ○江津市地域福祉活動推進助成事業における自治会区等の福祉活動へ助成実績 ・2組織（2自治会区）に対し60,000円
備考	

事業名	⑥地域介護予防活動支援事業									
事業内容	○家に閉じこもりがちな高齢者に対して、定期的な訪問活動や地域住民との交流活動（ふれあいサロン）を通して、社会的孤立の解消、自立生活の助長及び要介護状態になることを予防する。 (1) 定期的な訪問、声かけ運動 生活・福祉課題を早期に発見し、必要とする支援につなげる。 (2) ふれあいサロン 交流会・懇談会等、各社協支会（または各サロン）において月1～2回程度開催。 ○小地域支援ネットワーク推進委員会代表者会の開催（事業のあり方等の検討）									
対象者	○概ね65歳以上の高齢者 ○実施者：小地域支援ネットワーク推進会（社協支会、民生委員・児童委員、婦人会、健康づくり推進会、ボランティア等）									
成果等	○見守り活動による安心して暮らせるまちづくりの推進（生活・福祉課題を早期に発見し、公的サービスや住民同士の助け合い活動による支援へつなげた） ○住民同士が出会い、知り合うことで、多様な人間関係が生まれ、精神的・身体的に活性化（認知症予防・介護予防） ○H28年度ふれあいサロン実績 <table border="1" data-bbox="320 1193 1099 1319"> <tr> <td>実施回数</td> <td>452回</td> <td>（前年度比 72回増）</td> </tr> <tr> <td>延べ参加者数</td> <td>8,357名</td> <td>（前年度比 563名増）</td> </tr> <tr> <td>定期開催箇所数</td> <td>29箇所</td> <td>（前年度比 1か所増）</td> </tr> </table> ・ふれあいサロン活動のメニューに、毎週取り組むことを推奨している「百歳体操」を取り入れた地区があったことから大幅に実績が増えた。	実施回数	452回	（前年度比 72回増）	延べ参加者数	8,357名	（前年度比 563名増）	定期開催箇所数	29箇所	（前年度比 1か所増）
実施回数	452回	（前年度比 72回増）								
延べ参加者数	8,357名	（前年度比 563名増）								
定期開催箇所数	29箇所	（前年度比 1か所増）								
備考	桜江地区については、市がさくらえいきいきワーカーの協力を得て直接実施している。									

事業名	⑦子育てサロン事業、子育てサロン広報活動事業（共同募金助成事業）																				
事業内容	○地域を拠点に、当事者などの地域住民が出会い、多様な活動を通じて、子育てを楽しみ、仲間づくりができる環境を整備し、もって地域の子育て支援機能の充実を図る。地区のボランティア団体や民生児童委員のボランティア活動により推進している。 ○本協議会が実施する「子育てサロン」に関する情報（サロン開催日、会場案内等）を広報する。（チラシ等の作成・配布）																				
対象者	江津市内乳幼児、家族等、小学校就学前の子供とその保護者等																				
成果等	○平成28年度実績 <table border="1" data-bbox="320 1809 1386 1977"> <thead> <tr> <th>サロン名</th> <th>開催回数（前年度比）</th> <th>大人</th> <th>こども</th> <th>合計（前年度比）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>あゆあゆ（市山）</td> <td>11回（1回増）</td> <td>13名</td> <td>13名</td> <td>26名（18名増）</td> </tr> <tr> <td>あゆあゆ（谷住郷）</td> <td>12回（2回増）</td> <td>7名</td> <td>8名</td> <td>15名（9名増）</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>23回（3回増）</td> <td>20名</td> <td>21名</td> <td>41名（27名増）</td> </tr> </tbody> </table> ○「子育てサロン」のチラシを作成して広報した 総件数12件（毎月1回、年間1回）	サロン名	開催回数（前年度比）	大人	こども	合計（前年度比）	あゆあゆ（市山）	11回（1回増）	13名	13名	26名（18名増）	あゆあゆ（谷住郷）	12回（2回増）	7名	8名	15名（9名増）	合計	23回（3回増）	20名	21名	41名（27名増）
サロン名	開催回数（前年度比）	大人	こども	合計（前年度比）																	
あゆあゆ（市山）	11回（1回増）	13名	13名	26名（18名増）																	
あゆあゆ（谷住郷）	12回（2回増）	7名	8名	15名（9名増）																	
合計	23回（3回増）	20名	21名	41名（27名増）																	
備考	参加者の増（市山）：一時的に帰省した子育て家庭の参加があったことが大きな要因 開催数の増：開催中止がなかったため																				

事業名	⑧福祉委員制度の見直し
事業内容	<p>地域の情報を共有するために、従来の福祉委員制度を見直し、住民と民生委員・児童委員のつなぎ役となるような体制づくりについて検討を行う。</p> <p>福祉委員のあり方検討会（平成26年度開催）の結果から、福祉委員に新たな提案を進める際、各地域によって、福祉委員に対する認識や地域事情等に差異があることを踏まえ、先行モデル地域を選定（指定）する。先行モデル地域において、地域の見守り活動を通じて、ひきこもりや生活困窮状態にある人などを、必要に応じて民生委員・児童委員や社会福祉協議会等へつないでいただく、新たな役割の提案等について検討を行う。</p>
対象者	江津市社会福祉協議会川越支会・川越福祉委員会関係者（先行モデル地域）
成果等	<p>○福祉委員の組織（川越福祉委員会）がある「川越地区」をモデル地域に指定し、「福祉委員の見守り活動から必要に応じて、民生委員・児童委員や社協へつなぐ」本協議会から新たな提案を行った。見守りや訪問活動を通じて、地域住民にちょっとした困りごとが起きた際の支援のあり方などについて下記のとおり検討実施した。</p> <p>地域において日常生活に支障がある要援護者の見守り活動を発展させ、必要に応じて要援護の支え合いサービス（有償による住民参加型在宅支援サービス）を、福祉委員や地域の有志などが組織的に実施できるよう、新たな支え合いファンド事業（島根県社会福祉協議会の助成事業）を活用して体制の整備を行った。</p>
備考	

2. 地域福祉を展開する地域づくり

(2) 安心・安全を支える地域のネットワークづくり

事業名	①災害ボランティアセンターの体制整備																								
事業内容	<p>災害時において、被災者が一日も早く元の生活に戻れるよう、関係諸機関との連携のもと、ボランティアの募集・調整・派遣など必要な支援を行う。</p> <p>また、平常時においては、災害時に効果的・効率的に災害ボランティア活動が行えるよう体制整備を行う。</p>																								
対象者	被災者、ボランティア、関係諸機関																								
成果等	<p>○災害ボランティア活動に必要な資機材の確保を次のとおり行った。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>品名</th> <th>数量</th> <th>品名</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>投光器（防滴型）</td> <td>2</td> <td>コードリール（屋外用30m）</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ランタンライト</td> <td>1</td> <td>ロープ（10m）</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>懐中電灯（防雨仕様）</td> <td>1</td> <td>移植ごて</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>拡声器</td> <td>2</td> <td>ドライバーセット</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>ラジオ（手回し充電式）</td> <td>1</td> <td>のこぎり</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	品名	数量	品名	数量	投光器（防滴型）	2	コードリール（屋外用30m）	1	ランタンライト	1	ロープ（10m）	2	懐中電灯（防雨仕様）	1	移植ごて	3	拡声器	2	ドライバーセット	2	ラジオ（手回し充電式）	1	のこぎり	1
品名	数量	品名	数量																						
投光器（防滴型）	2	コードリール（屋外用30m）	1																						
ランタンライト	1	ロープ（10m）	2																						
懐中電灯（防雨仕様）	1	移植ごて	3																						
拡声器	2	ドライバーセット	2																						
ラジオ（手回し充電式）	1	のこぎり	1																						
備考																									

事業名	②災害ボランティアコーディネーターの育成・養成
事業内容	災害時にボランティアの受け入れや活動先の調整などが円滑に行われるよう、災害ボランティアコーディネーター養成研修会等への参加により市民・職員資質の向上を図る。
対象者	市民・本協議会職員
成果等	○他行事と重なったため研修会への参加は見合わせた。
備考	

事業名	③地域介護予防活動支援事業【再掲 2-(1)-⑥参照】
-----	-----------------------------

事業名	④防犯・見守り活動
事業内容	<p>○防犯の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「島根県犯罪のない安全で安心なまちづくり条例」の趣旨にのっとり、江津市民生児童委員協議会、江津警察署および本協議会が連携して、特殊詐欺や悪質商法の被害防止活動などの安全安心なまちづくりに関する活動を推進する。 <p>○見守り活動の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家に閉じこもりがちな高齢者に対して、定期的な訪問活動や地域住民との交流活動（ふれあいサロン）を実施し、社会的孤立の解消や、福祉ニーズの早期発見を図る。 ・認知症等により徘徊のおそれのある高齢者等が行方不明になった場合に、早期に発見、保護できるよう努める。
対象者	市民
成果等	<p>○防犯の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支会などが開催しているふれあいサロン等の中で、警察署員を講師として特殊詐欺被害防止などの呼びかけをしていただいた。 <p>○見守り活動の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域介護予防活動支援事業において、定期的な訪問活動とふれあいサロンを実施（詳細は2-(1)-⑥） ・徘徊高齢者等 SOS ネットワーク「ほっと江津！」に連携事業所として参画 ・地域見守りネットワーク研修会への参加（職員1名）
備考	平成27年10月13日に江津市民生児童委員協議会、江津警察署および本協議会の3者で「犯罪のない安全・安心なまちづくりの推進に関する協定」締結

3. 地域福祉を支える体制づくり

(1) サービスの提供体制づくり

事業名	①放課後児童クラブ事業									
事業内容	桜江町地区内において、放課後家庭で保育することが困難な家庭の児童を預かり、児童の健全育成を目標とし、市からの受託事業として実施する。その他、地域住民、他の児童クラブとの交流、指導員研修、他クラブ指導員との連絡会等へ参加する。									
対象者	桜江小学校児童（1年生～6年生まで） 30名が登録（前年度比7名減）									
成果等	<p>○放課後に安全に過ごすだけでなく、学校の休日には、野外活動などを体験し、児童の健全育成を行った。</p> <p>○指導員の資質の向上（研修会への参加、他クラブ指導員との情報交換）</p> <p>○平成28年度実績</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>開設日数</td> <td>288日</td> <td>（前年度比1日減）</td> </tr> <tr> <td>平均出席者数</td> <td>18.2名</td> <td>（前年度比2.4名減）</td> </tr> <tr> <td>延べ出席者数</td> <td>5,234名</td> <td>（前年度比720名減）</td> </tr> </table>	開設日数	288日	（前年度比1日減）	平均出席者数	18.2名	（前年度比2.4名減）	延べ出席者数	5,234名	（前年度比720名減）
開設日数	288日	（前年度比1日減）								
平均出席者数	18.2名	（前年度比2.4名減）								
延べ出席者数	5,234名	（前年度比720名減）								
備考	平成28年7月より、6年生まで受入れ可能となった									

事業名	②子育てサロン事業、子育てサロン広報活動事業（共同募金助成事業）【再掲 2-(1)-⑦参照】
-----	--

事業名	③赤い羽根子どもの遊び場の保険加入事務
事業内容	市内の跡市児童遊園地外 6 箇所を各地区それぞれの社協支会が設置しており、施設賠償責任保険への加入事務等を行う。
対象者	6 箇所の児童遊園地（社協支会）
成果等	地区の児童の身近な遊び場として活用されており、また、そこでの事故についての賠償責任に対応できるよう施設賠償責任保険へ加入した。
備考	法人運営事業予算の中に組入

事業名	④福祉バンク事業（福祉用具貸出事業）
事業内容	○在宅生活の支援を目的として電動ベッド、車椅子、床ずれ予防マット等の福祉用具を損傷料を徴して貸与する。特に介護保険など制度の対象とならない方々に対し重点的に貸し出す。 ○不用となった福祉用具を寄贈していただき、再利用している。
対象者	江津市民で在宅生活をされる高齢者、障がい児者、その他福祉用具を必要とされる方
成果等	○在宅で生活をされる高齢者、障がい児者のADL（日常生活動作）向上や、介護保険制度による福祉用具利用者の需用を補完する役割を担った。 ○H28 年度総貸出件数 471 件（前年度比 45 件増）
備考	（注）H28 年度総貸出件数は累計貸出件数。平成 28 年度新規貸出・・・45 件

事業名	⑤地域介護予防活動支援事業【再掲 2-(1)-⑥参照】
-----	-----------------------------

事業名	⑥生活支援まごころフレッシュサービス事業																						
事業内容	○有償ボランティア派遣事業（生活支援まごころフレッシュサービス協力会員、利用会員、賛助会員募集） ○住民同士の助けあいを基本として、日常生活支援、援助を必要とする人、子育て家族の就労支援体制を含めた負担を軽減するための会員方式の在宅福祉サービス。																						
対象者	○協力会員（江津市内在住でサービスの実務を担当する 20 歳以上の方） ○利用会員（江津市内に在住または居留し、日常生活に色々なサービスを必要とする方） ○賛助会員（労力の提供は出来ないが、財源の協力のみ出来る方）																						
成果等	○平成 28 年度実績 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td rowspan="3">会員数</td> <td>協力会員</td> <td>19 名</td> <td>（前年度比 2 名増）</td> </tr> <tr> <td>利用会員</td> <td>89 名</td> <td>（前年度比 27 名減）</td> </tr> <tr> <td>賛助会員</td> <td>1 名</td> <td>（前年度±0 名）</td> </tr> <tr> <td colspan="2">延べ利用件数</td> <td>527 件</td> <td>（前年度比 125 件増）</td> </tr> <tr> <td colspan="2">協力会員延べ活動人数</td> <td>1,666 名</td> <td>（前年度比 320 名増）</td> </tr> <tr> <td colspan="2">協力会員延べ活動時間</td> <td>2,634.5 時間</td> <td>（前年度比 448 時間増）</td> </tr> </table> <p>※利用会員の会員数は、登録者のうち当年度に事業を利用した人の数</p> ○特に、ひとり暮らし高齢者の方や家族が遠方にしかいない方が入院された折に、自分で洗濯等が出来ないために当事業を利用されるケースが多い。	会員数	協力会員	19 名	（前年度比 2 名増）	利用会員	89 名	（前年度比 27 名減）	賛助会員	1 名	（前年度±0 名）	延べ利用件数		527 件	（前年度比 125 件増）	協力会員延べ活動人数		1,666 名	（前年度比 320 名増）	協力会員延べ活動時間		2,634.5 時間	（前年度比 448 時間増）
会員数	協力会員		19 名	（前年度比 2 名増）																			
	利用会員		89 名	（前年度比 27 名減）																			
	賛助会員	1 名	（前年度±0 名）																				
延べ利用件数		527 件	（前年度比 125 件増）																				
協力会員延べ活動人数		1,666 名	（前年度比 320 名増）																				
協力会員延べ活動時間		2,634.5 時間	（前年度比 448 時間増）																				
備考	これまで「有償ボランティア」と呼ばれてきたもので、現在は「住民参加型在宅福祉サービス」と言われている。																						

事業名	⑦地域住民グループ支援事業
事業内容	○桜江地区において健康づくり教室、生きがいつくり教室の開催 ○ふれあいサロン活動への参加（指導・助言）
対象者	概ね65歳以上の方
成果等	○桜江地区で毎月健康づくり教室又は生きがいつくり教室を開催しており、各地区で開催することにより、高齢者の引きこもり予防や介護予防に貢献した。 ・52回実施（前年度比1回減） ・参加者 691名（前年度比5名増） ○各地区からの要請により、ふれあいサロンにおいてレクリエーション、ストレッチ等を指導し、介護予防に努めた。 桜江地区7回、旧江津市内8回 合計15回（前年度比3回減） 参加者 344名（前年度比40名減）
備考	

事業名	⑧江津和光園大学ふれあい教室の開催（共同募金助成事業）																												
事業内容	○市内の高齢者を対象として、高齢者相互のふれあいと健康、社会知識、教養を高めるために、講座（教養、陶芸、時事、医療等）を開催する。 ○江津和光園大学運営審議委員会の開催（各講座の内容等について検討）																												
対象者	高齢者（老人クラブ会員）等																												
成果等	年間6回の講座を開催し、高齢者相互のふれあいと生涯学習に貢献 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>講座</th> <th>開催日</th> <th>内 容</th> <th>受講者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>6/15</td> <td>『PPKの七か条』</td> <td>54名</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>7/11</td> <td>『やってみよう！認知症予防プログラム』 『めぞうアラハン！いきいき100歳体操』</td> <td>64名</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>10/17</td> <td>『お笑いストレス解消法～笑いは副作用のない薬～』</td> <td>102名</td> </tr> <tr> <td>第4回</td> <td>11/16</td> <td>『議会あれこれ』 『笑って楽しく 脳と体のリフレッシュ』</td> <td>58名</td> </tr> <tr> <td>第5回</td> <td>1/15</td> <td>『見直されるそろばん教室』</td> <td>45名</td> </tr> <tr> <td>第6回</td> <td>2/15</td> <td>『熊谷直実の生き方』 『閉講式』</td> <td>56名</td> </tr> </tbody> </table> <p>・延べ受講者数379名（前年度比28名減） ・修了者45名（前年度比4名減）</p>	講座	開催日	内 容	受講者	第1回	6/15	『PPKの七か条』	54名	第2回	7/11	『やってみよう！認知症予防プログラム』 『めぞうアラハン！いきいき100歳体操』	64名	第3回	10/17	『お笑いストレス解消法～笑いは副作用のない薬～』	102名	第4回	11/16	『議会あれこれ』 『笑って楽しく 脳と体のリフレッシュ』	58名	第5回	1/15	『見直されるそろばん教室』	45名	第6回	2/15	『熊谷直実の生き方』 『閉講式』	56名
講座	開催日	内 容	受講者																										
第1回	6/15	『PPKの七か条』	54名																										
第2回	7/11	『やってみよう！認知症予防プログラム』 『めぞうアラハン！いきいき100歳体操』	64名																										
第3回	10/17	『お笑いストレス解消法～笑いは副作用のない薬～』	102名																										
第4回	11/16	『議会あれこれ』 『笑って楽しく 脳と体のリフレッシュ』	58名																										
第5回	1/15	『見直されるそろばん教室』	45名																										
第6回	2/15	『熊谷直実の生き方』 『閉講式』	56名																										
備考	・修了者は4講座以上受講した人 ・今年度は江津会場のみで開催 ※桜江会場（江津市コミュニティーセンター）が耐震工事中で使用できなかったため																												

事業名	⑨歳末声かけボランティア事業（共同募金助成事業）									
事業内容	江津市ボランティアセンター登録のボランティア等が、年末に市内80歳以上のひとり暮らし高齢者、夫婦共80歳以上の高齢者に品物（餅、そば等）をもって声かけ訪問をする。									
対象者	80歳以上のひとり暮らし高齢者世帯並びに夫婦共80歳以上の高齢者のみの世帯									
成果等	○江津市ボランティアセンター登録会員のボランティア活動推進と対象者宅訪問により、健康確認（安否確認）に貢献した。 ○平成28年度実績 (1)実施日 平成28年12月26日 (2)活動者 ボランティア・民生委員・児童委員・社協支会長等 200余名 (3)配布先 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>80歳以上の一人暮らし高齢者世帯</td> <td>765世帯</td> <td>（前年度比48世帯増）</td> </tr> <tr> <td>夫婦共80歳以上の高齢者のみの世帯</td> <td>253世帯</td> <td>（前年度比4世帯増）</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>1,018世帯</td> <td>（前年度比52世帯増）</td> </tr> </tbody> </table>	80歳以上の一人暮らし高齢者世帯	765世帯	（前年度比48世帯増）	夫婦共80歳以上の高齢者のみの世帯	253世帯	（前年度比4世帯増）	合 計	1,018世帯	（前年度比52世帯増）
80歳以上の一人暮らし高齢者世帯	765世帯	（前年度比48世帯増）								
夫婦共80歳以上の高齢者のみの世帯	253世帯	（前年度比4世帯増）								
合 計	1,018世帯	（前年度比52世帯増）								
備考										

事業名	⑩骨髄バンク基金事業
事業内容	○白血病等による骨髄移植の治療を受ける人に対して経費の軽減及び精神的援助を図るため見舞金支給を行う。(見舞金の額は一人1回限り100,000円) ○寄付者からの目的を指定した寄付金を財源とする。
対象者	重症再生不良性貧血 慢性骨髄性白血病 骨髄異型性症候群 急性白血病 先天性免疫不全症 先天性代謝異常症 その他非血縁者間骨髄移植ドナー検索基準に適合する症例 上記に該当し、骨髄移植の治療を受ける人
成果等	○平成28年度実績 見舞金支給 1件(前年度比2件減) ○残り基金枠 1,430,000円(H29.3.31現在)
備考	

事業名	⑪福祉バス運行事業(社会福祉活動基金事業)
事業内容	福祉関係団体の諸事業(例 社協支会が行うサロン事業 市内老人クラブの研修旅行、市内保育所の遠足行事等)を推進するためにマイクロバスを運行する事業。このことにより、地域福祉事業の幅を広げ、変化に富んだ事業の推進に寄与する。
対象者	福祉関係団体(福祉バス運行事業実施要項に基づく16団体)、その他会長の承認を得た団体
成果等	○平成28年度実績 ・利用件数 119件(前年度比8件増) ・利用者数 延べ2,755名(前年度比239名増) ○福祉関係団体が行う福祉事業の支援 ○児童、高齢者、障がいのある人等幅広く地域福祉活動に利用され、その活性化に大いに役立てられた。 ○福祉バスの更新を行った(H28.11.11)
備考	・燃料代は利用者負担 ・土日祝祭日の運行は月2回以内で利用可能

事業名	⑫生活福祉資金貸付事業						
事業内容	収入が少ない世帯、あるいは障がい者や高齢者のいる世帯に対し、民生委員・児童委員や社会福祉協議会が協力してその相談に応じ、経済的な安定や社会参加、在宅福祉を推進する目的で運営している貸付制度。 (1)実施主体 島根県社協 (2)限度額 35,000円～5,800,000円 (3)償還期間 12ヶ月～20年以内(資金の種類により異なる) (4)償還関係業務 長期滞納の場合、その理由等の確認(場合によっては島根県社協による現地督励会の開催も調整)						
対象者	○低所得世帯…資金の貸付により自立自活できると認められる世帯であって、資金の融通を他から受けることが困難であると認められる世帯 ○障がい者世帯…身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方の属する世帯 ○高齢者世帯…日常生活上療養又は介護を要する高齢者(65歳以上)の属する世帯						
成果等	○平成28年度実績 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>新規貸付件数</td> <td>7件(前年度比5件減)</td> </tr> <tr> <td>新規貸付分の貸付元金</td> <td>1,948,000円(前年度比632,000円増)</td> </tr> <tr> <td>貸付件数(H29.3.31現在)</td> <td>86件(前年度比7件減)</td> </tr> </table> ○一時的な困窮状態からの自立支援に役立っている。(緊急小口資金3件)	新規貸付件数	7件(前年度比5件減)	新規貸付分の貸付元金	1,948,000円(前年度比632,000円増)	貸付件数(H29.3.31現在)	86件(前年度比7件減)
新規貸付件数	7件(前年度比5件減)						
新規貸付分の貸付元金	1,948,000円(前年度比632,000円増)						
貸付件数(H29.3.31現在)	86件(前年度比7件減)						
備考							

事業名	⑬民生基金貸付事業												
事業内容	○江津市内に居住する低所得者に対し、生活に緊急的に必要な一定の資金を一時的に貸し付け、自立生活を支援する。 ○資金の種類 生活を営むのに必要な経費、生業を営むのに必要な経費、医療のために必要な経費、教科書代・修学旅行費に必要な経費、家屋補修に必要な経費、高額な医療費支払のために必要な経費、急迫状態にある生活困窮者等に対し、緊急かつ一時的に必要な経費 (1)償還期間12ヶ月以内（高額療養費、緊急小口資金は概ね3ヶ月以内） (2)利子は無利子 (3)償還関係業務：償還金の受入、滞納者への督促(場合によっては償還指導会の開催) (4)限度額10,000～300,000円												
対象者	江津市内に居住する低所得者（連帯保証人1名必要、緊急小口資金は不要）												
成果等	○平成28年度実績 <table border="1"> <tr> <td>新規貸付件数</td> <td>13件</td> <td>(前年度比2件増)</td> </tr> <tr> <td>新規貸付金額</td> <td>292,000円</td> <td>(前年度比1,250円増)</td> </tr> <tr> <td>貸付中の件数（H29.3.31現在）</td> <td>21件</td> <td>(前年度比1件減)</td> </tr> <tr> <td>償還残額（H29.3.31現在）</td> <td>1,646,000円</td> <td>(前年度比88,000円減)</td> </tr> </table> ○緊急小口資金（限度額1万円、連帯保証人不要）の利用が多く、急迫状態にある生活困窮者に対し早急な対応を行った【緊急小口資金のH28年度利用実績11件92,000円（前年度比3件増）】特に生活保護費が支給されるまでや、生活支援相談センターの利用者で急迫状態にある方の利用が多かった。	新規貸付件数	13件	(前年度比2件増)	新規貸付金額	292,000円	(前年度比1,250円増)	貸付中の件数（H29.3.31現在）	21件	(前年度比1件減)	償還残額（H29.3.31現在）	1,646,000円	(前年度比88,000円減)
新規貸付件数	13件	(前年度比2件増)											
新規貸付金額	292,000円	(前年度比1,250円増)											
貸付中の件数（H29.3.31現在）	21件	(前年度比1件減)											
償還残額（H29.3.31現在）	1,646,000円	(前年度比88,000円減)											
備考													

事業名	⑭緊急一時食糧支援事業（フードバンク事業）
事業内容	市民や関係機関・団体などから提供された食料をフードバンクとして備蓄し、これを生活が窮迫状態となった者に対し一時的に食料を提供することで、当該生活困窮者の自立と生活再建を図る。（一人あたり1日最大3食分の備蓄した食料を、3日分以内提供する。特別事情があるときは食料提供期間の延長が可能） また、当事業への指定寄付も受け付けている。
対象者	次の全てに該当する者 ①現に江津市内に居住している者 ②本協議会の生活支援相談センター事業等の支援対象者 ③生活困窮により食料の確保が困難で生命の安全が脅かされている状態にある者
成果等	○緊急一時食糧支援の実績 ・利用件数（利用者数） 4件（4名）【前年度比1件増（人数は増減なし）】 ・提供食料 36食分 【前年度比8食分増】 ○フードドライブの実施（2月中に募集） ・家庭や事業所等に眠っている食料の提供を本協議会広報紙で呼びかけ、市民等から食料等を寄付していただいた。 ・食料等の寄付状況 245点（15件） ※桜江小学校4年生がこの取り組みの趣旨に賛同して、多くの食料提供に協力していただいたおかげもあり、当面必要な量は確保できた。 ※ただし、素麺・うどん・米などの主食系の集まりに比べて、おかずになるもの（缶詰等）の集まりが少なかったため、今後は周知に工夫が必要。 ○当事業への指定寄付（H29年2月から受付開始） ・1件 10,000円
備考	・市民等からの食料提供については期間を設けて受け付けている（在庫を抱えすぎて賞味期限切れになることを防止するため）

事業名	⑮その他緊急支援の取組
事業内容	日常生活を送るのが困難な人に対し、①衣料品、②寝具、③日用品などを提供し、自立生活を支援する。
対象者	市民等
成果等	①衣料品の提供・・・2件 ②寝具の提供・・・1件 ③日用品の提供・・・0件 ※H28年度から実績集計を始めたため昨年度比は不明
備考	提供する品物は、主としてチャリティーバザーの残品を活用

事業名	⑯入居債務保証支援事業
事業内容	<p>賃貸住宅に入居する際の入居保証人が確保できない者について、本協議会が、家主又は不動産業者と入居に関する債務保証契約を締結することにより住居の確保を支援し、地域生活への移行や生活再建の基盤を支える。</p> <p>本事業の利用希望があった場合、その旨を浜田宅建センター江津支部へ、賃貸住宅の情報提供依頼を行う。提供された情報をもとに、入居希望の賃貸住宅があった場合、その所有者（賃貸人）、利用者、本協議会の間で利用契約を締結。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用期間（契約期間） 2年間とし更新が可能 ・利用料 15,000円（一括または分割して本協議会へ納付） ※本協議会に納付された利用料全額は、入居債務保証金として島根県社協へ組み入れる ・保証の対象は次のとおり <ul style="list-style-type: none"> (1) 滞納家賃（月額家賃の最大3ヶ月分） (2) 残存家財処分にかかる費用（同意書がある場合のみ） (3) 退去に伴う原状回復にかかる費用 <p>※上記（1）の月額家賃は、生活保護制度における江津市の住宅扶助費を上限額とする（条件を満たせば特別基準額が適用となる場合もある）</p> <p>※上記（2）、（3）については、合計で家賃月額2ヶ月分に相当する額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保証が必要になった場合は、本協議会から島根県社協に対し保証額の請求を行う
対象者	<p>次の全てに該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> ①本事業を利用して自立した日常生活を送ることが期待でき、市内の賃貸住宅に入居を希望する者 ②家賃等について継続的に支払いができるにも関わらず、入居保証人の確保ができないため賃貸住宅への入居が困難な者 ③世帯の収入が住民税非課税相当以下の者
成果等	○平成28年度実績 0件（前年度比増減なし） 相談は数件あるが、要件を満たさないため利用につながっていない。
備考	

事業名	⑰社会福祉法人等との協議の場づくり
事業内容	平成29年4月1日からの社会福祉法人制度の改革に伴い、社会福祉法人には、これまで以上に高い公共性や公益性が求められており、社協としても制度の狭間にある地域の課題に積極的に対応し、その存在意義を高める取り組みを進めることが重要である。 そのため、社協が中心となって市内の社会福祉法人・福祉施設と連携・協働して取り組み、地域福祉の幅を広げていくことが重要であり、平成28年9月と平成29年3月に、市内法人関係者及び島根県社会福祉協議会の担当者が一堂に会して市内社会福祉法人の連絡会設立に向けた協議会を開催した。
対象者	市内10社会福祉法人
成果等	市内社会福祉法人が連絡会の設立に向けて取り組むということで、一定の理解を得られたため、平成29年度の早い段階で、連絡会の設立に向けた具体的な体制づくりを進める。
備考	

3. 地域福祉を支える体制づくり

(2) 相談体制の充実

事業名	①ふれあい福祉センター総合相談事業																					
事業内容	<p>○市民の様々な心配ごと相談に応じ、問題の所在を明らかにした適切な解決を図り、安心した生活と福祉の向上に寄与する。</p> <p>(1) 法律相談（弁護士）・・・毎月1回 法律に関することについて（相談時間：30分以内）</p> <p>(2) 一般相談（司法書士、民生委員・児童委員）・・・江津会場1回/月、桜江会場1回/2カ月 日常生活上のいろいろな心配ごと・悩みごとについて（相談時間：45分以内）</p> <p>(3) 福祉相談（センター担当職員）・・・平日 福祉サービス・専門相談機関の紹介や、いろいろな心配ごと・悩みごとについて</p> <p>○ふれあい福祉センター運営委員会（相談事業のあり方について検討）</p>																					
対象者	市民（市外からも受け入れる場合がある）																					
成果等	<p>○平成28年度実績</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">法律相談 (12回)</td> <td>取扱件数</td> <td>83件（前年度比8件増）</td> </tr> <tr> <td>相談利用者数</td> <td>53名（前年度比6名増）</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般相談 (12回)</td> <td>取扱件数</td> <td>31件（前年度比2件減）</td> </tr> <tr> <td>相談利用者数</td> <td>26名（前年度比10名増）</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">福祉相談 (平日)</td> <td>取扱件数</td> <td>158件（前年度比136件減）</td> </tr> <tr> <td>相談利用者数</td> <td>142名（前年度比115名減）</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">合計</td> <td>取扱件数</td> <td>272件（前年度比130件減）</td> </tr> <tr> <td>相談利用者数</td> <td>221名（前年度比99名減）</td> </tr> </table> <p>※一般相談は、6回分が予約なしのため中止となった ※大幅に福祉相談の実績が減少しているが、理由としては次のようなことが考えられる。 ・H27年度に配置していた貸付の専任職員をH28年度は配置しなかったこと ・H27年度の集計方法に担当者間で差異があった</p>		法律相談 (12回)	取扱件数	83件（前年度比8件増）	相談利用者数	53名（前年度比6名増）	一般相談 (12回)	取扱件数	31件（前年度比2件減）	相談利用者数	26名（前年度比10名増）	福祉相談 (平日)	取扱件数	158件（前年度比136件減）	相談利用者数	142名（前年度比115名減）	合計	取扱件数	272件（前年度比130件減）	相談利用者数	221名（前年度比99名減）
法律相談 (12回)	取扱件数	83件（前年度比8件増）																				
	相談利用者数	53名（前年度比6名増）																				
一般相談 (12回)	取扱件数	31件（前年度比2件減）																				
	相談利用者数	26名（前年度比10名増）																				
福祉相談 (平日)	取扱件数	158件（前年度比136件減）																				
	相談利用者数	142名（前年度比115名減）																				
合計	取扱件数	272件（前年度比130件減）																				
	相談利用者数	221名（前年度比99名減）																				
備考																						

事業名	②生活支援相談センター事業																												
事業内容	<p>平成27年4月1日の生活困窮者自立支援法施行に伴い、生活困窮者への新たな支援制度が開始となった。</p> <p>当社協では、この支援制度が定める必須事業の「自立相談支援事業」、「住居確保給付金」、任意事業の「家計相談支援事業」について、江津市からの受託事業として取り組みを進めた。</p> <p>これまでの具体的な取組として、社協内に設置している生活支援相談センターに、3名の相談員が、病気や失業、住む所がないなど困っておられる方の、生活再建や就労など自立に向けて、関係機関と連携を図りながら、その人に合った支援プランの作成により支援を行った。</p>																												
対象者	原則は生活困窮者であるが、幅広く柔軟に対応する。																												
成果等	<p>(※文中の〔 〕内は前年度比)</p> <p>1年間で、35名〔26件減〕の方から各種相談が寄せられている。</p> <p>また、支援プランを作成し、関係機関と連携しながら継続的な支援を行ったものが9件〔2件減〕となった。</p> <p>また、この支援プランについては、事前に市の福祉事務所、ハローワークなどを交えて協議を行う支援調整会議を4回〔3回減〕開催するなど、関係機関とのより密接な連携が図られた。</p> <p>これまでの主な成果として、</p> <table border="0"> <tr> <td>・再就職につながった事例</td> <td>6件〔1件減〕</td> <td>・生活保護へつないだ事例</td> <td>8件〔3件減〕</td> </tr> <tr> <td>・生活福祉資金等の貸付</td> <td>12件〔2件増〕</td> <td>・救護施設へ入所となった事例</td> <td>0件〔1件減〕</td> </tr> <tr> <td>・住居確保給付金支給決定</td> <td>0件〔1件減〕</td> <td>・食糧支援</td> <td>4件〔1件増〕</td> </tr> <tr> <td>・家計相談支援事業申請</td> <td>2件〔1件増〕</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>などとなっており、相談者に合ったさまざまな支援を行った。</p> <p>主な相談内容（一人で複数あり）の集計結果（平成28年4月1日から平成29年3月31日）</p> <table border="0"> <tr> <td>・病気や健康、障がいのこと</td> <td>13件〔25件減〕</td> <td>・住まいについて</td> <td>5件〔26件減〕</td> </tr> <tr> <td>・収入、生活費のこと</td> <td>49件〔3件減〕</td> <td>・公共料金未納や借金等</td> <td>17件〔30件減〕</td> </tr> <tr> <td>・仕事探し、就職について</td> <td>17件〔10件減〕</td> <td>・家族関係、人間関係</td> <td>13件〔1件増〕</td> </tr> </table> <p>相談窓口設置に関するマスコミ報道が制度開始の前年度に比べ少なかったことも実績の低下の要因と思われるが、本協議会のPRも不十分だったと考えられるため、今後は相談窓口の周知（パンフレット作製、広報紙掲載など）にも力を入れて取り組む必要がある。</p>	・再就職につながった事例	6件〔1件減〕	・生活保護へつないだ事例	8件〔3件減〕	・生活福祉資金等の貸付	12件〔2件増〕	・救護施設へ入所となった事例	0件〔1件減〕	・住居確保給付金支給決定	0件〔1件減〕	・食糧支援	4件〔1件増〕	・家計相談支援事業申請	2件〔1件増〕			・病気や健康、障がいのこと	13件〔25件減〕	・住まいについて	5件〔26件減〕	・収入、生活費のこと	49件〔3件減〕	・公共料金未納や借金等	17件〔30件減〕	・仕事探し、就職について	17件〔10件減〕	・家族関係、人間関係	13件〔1件増〕
・再就職につながった事例	6件〔1件減〕	・生活保護へつないだ事例	8件〔3件減〕																										
・生活福祉資金等の貸付	12件〔2件増〕	・救護施設へ入所となった事例	0件〔1件減〕																										
・住居確保給付金支給決定	0件〔1件減〕	・食糧支援	4件〔1件増〕																										
・家計相談支援事業申請	2件〔1件増〕																												
・病気や健康、障がいのこと	13件〔25件減〕	・住まいについて	5件〔26件減〕																										
・収入、生活費のこと	49件〔3件減〕	・公共料金未納や借金等	17件〔30件減〕																										
・仕事探し、就職について	17件〔10件減〕	・家族関係、人間関係	13件〔1件増〕																										
備考																													

事業名	③福祉委員制度の見直し【再掲2-1-⑧参照】
-----	------------------------

3. 地域福祉を支える体制づくり

(3) 情報提供体制の充実

事業名	①広報紙の発行およびホームページの更新
事業内容	<p>○広報紙の発行およびホームページにより、本協議会の業務及びサービスや福祉に関する情報を市民にわかり易く提供する。</p> <p>○視覚に障がいのある方に対しては、広報紙を点訳・音訳して提供する。</p> <p>※点訳・音訳作業は、島根県西部視聴覚障害者情報センター（いわみーる内）を通じて、それぞれ「点訳ボランティア窓の会」「声のボランティアひびきの会」に無償でご協力いただいた。</p>
対象者	市民、その他関連福祉団体等
成果等	<p>○広報紙「ごうつ社協」発行 年6回（前年度比 増減なし）</p> <p>○ホームページの更新 年26回（前年度比 9回減）</p>
備考	○義援金および救済金の募集について本協議会ホームページに掲載・周知した。

事業名	②障がい者支援ボランティア養成事業【再掲 1-(2)-②参照】
-----	---------------------------------

3. 地域福祉を支える体制づくり

(4) 権利擁護の推進

事業名	①日常生活自立支援事業																	
事業内容	<p>○判断能力が不十分な方や日常生活に不安のある方の権利を擁護することを目的として、それらの方が、地域で安心して自立した生活が送れるように、日常的なお手伝いを社会福祉協議会や生活支援員が行う。</p> <p>(1) 福祉サービスの利用援助 福祉サービスの利用に関する手続きや利用料を支払う手続きなど</p> <p>(2) 日常的金銭管理サービス 年金等の受領に必要な手続き、医療費・公共料金・日用品の代金の支払いなど</p> <p>(3) 書類等の預かりサービス 年金証書、預金通帳、契約書、実印、銀行印等の保管</p> <p>(4) 利用料・・・1,000円×利用時間+交通費（※ただし、生活保護世帯は無料）</p>																	
対象者	<p>認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等日常生活に不安があり、自己の能力で様々なサービスを適切に利用することが困難な方（療育手帳や精神障害者保健福祉手帳所持者、認知症の診断を受けている者に限らない）</p>																	
成果等	<p>○平成28年度実績</p> <table border="1" data-bbox="320 987 1252 1196"> <tr> <td>①前年度末の契約者数</td> <td>25件</td> <td>(前年度比4件増)</td> </tr> <tr> <td>②新規契約者数</td> <td>13件</td> <td>(前年度比4件増)</td> </tr> <tr> <td>③解約・終了者数</td> <td>8件</td> <td>(前年度比3件増)</td> </tr> <tr> <td>(そのうち成年後見制度移行数)</td> <td>3件</td> <td>(前年度比2件増)</td> </tr> <tr> <td>④年度末時点の契約者数</td> <td>30件</td> <td>(前年度比5件増)</td> </tr> </table> <p>○適切な福祉サービスの利用、公共機関等への書類提出の支援、親族等からの金銭虐待の防止、公共料金等の支払い遅延の防止、無駄遣いの抑制など、利用者の権利擁護に寄与した。</p> <p>○H28.11.16 生活支援員研修会「日常生活自立支援事業と成年後見制度について」（生活支援員スキルアップの機会）開催15名受講</p> <p>○H29.2.20 生活支援員養成研修会開催（3名受講、H29.4.1から3名とも生活支援員に登録）</p>			①前年度末の契約者数	25件	(前年度比4件増)	②新規契約者数	13件	(前年度比4件増)	③解約・終了者数	8件	(前年度比3件増)	(そのうち成年後見制度移行数)	3件	(前年度比2件増)	④年度末時点の契約者数	30件	(前年度比5件増)
①前年度末の契約者数	25件	(前年度比4件増)																
②新規契約者数	13件	(前年度比4件増)																
③解約・終了者数	8件	(前年度比3件増)																
(そのうち成年後見制度移行数)	3件	(前年度比2件増)																
④年度末時点の契約者数	30件	(前年度比5件増)																
備考	<p>・H29.3.31 現在の生活支援員数 21名（前年度比増減無）</p> <p>・H29年度からは利用料が改定となる</p>																	

事業名	②法人後見受任事業														
事業内容	認知症高齢者、知的障がい者及び精神障がい者等意思決定が困難な者の判断力を補うため、本協議会が成年後見人、保佐人、補助人となることにより、被成年後見人、被保佐人、被補助人の財産管理、身上監護を行い、その権利を擁護することを推進する事業である。今後、日常生活自立支援事業利用者等において、更なる判断能力等の低下により成年後見人等が必要な場合が増えることが想定されるため、地域で暮らす方々の権利を擁護していく上でのセーフティネットのひとつとして本協議会が受任している。														
対象者	江津市内に在住し、他に適切な後見人等が得られない者とするほか次の各号のいずれかの要件を満たす者 ①日常生活自立支援事業の利用者であって、その事業では対応が困難であると判断される事項に対応する必要が生じた場合 ②市長が法定後見（後見・保佐・補助）の開始の審判を申し立てた場合 ③その他、特別の事由により必要があると本協議会会長が認める者														
成果等	○平成28年度実績 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>前年度末の受任者数</td> <td>5件</td> <td>(前年度比増減無)</td> </tr> <tr> <td>新規受任者数</td> <td>4件</td> <td>(前年度比3件増)</td> </tr> <tr> <td>受任終了者数</td> <td>0件</td> <td>(前年度比1件減)</td> </tr> <tr> <td>年度末時点の受任者数</td> <td>9件</td> <td>(前年度比4件増) 後見8件、保佐1件</td> </tr> </table> ○被後見人等の金銭管理・身上監護を行い、その人らしい生活ができるよう支援した。 ○権利擁護推進委員会を年2回（委員会開催日①H28.10.4②H29.2.14）開催し、専門的知識を有する委員より本事業をはじめとした権利擁護の推進について助言を受けた。			前年度末の受任者数	5件	(前年度比増減無)	新規受任者数	4件	(前年度比3件増)	受任終了者数	0件	(前年度比1件減)	年度末時点の受任者数	9件	(前年度比4件増) 後見8件、保佐1件
前年度末の受任者数	5件	(前年度比増減無)													
新規受任者数	4件	(前年度比3件増)													
受任終了者数	0件	(前年度比1件減)													
年度末時点の受任者数	9件	(前年度比4件増) 後見8件、保佐1件													
備考	平成19年7月1日から実施														

事業名	③市民後見人の養成に係る体制整備		
事業内容	成年後見制度の利用を必要とする人が増加する中、当市においては家族が遠方に住んでいる等の理由で親族後見人が望めず、弁護士・司法書士・社会福祉士等の専門職による第三者後見人が選任されるケースが増加している。しかし、今後もますます同制度の利用を必要とする人が増加することが予測されることから、後見業務の新たな担い手として、社会貢献活動に意欲がある市民が第三者後見人になる“市民後見人”への期待が高まっている。そのため本協議会では、後見を担うことのできる市民後見人の養成や、本協議会が行う法人後見受任事業を支援していただく後見支援員（仮称）の制度化など、判断能力が不十分な人の権利擁護を図るための体制整備について検討する。		
対象者	市民		
成果等	市民後見人の養成や後見支援員（仮称）の制度化については十分な成果は得られなかった。ただし、後見支援員（仮称）については、日常生活自立支援事業の生活支援員の中から、活動経験や生活支援員本人の希望等を考慮のうえ後見支援員に登録することを考えていることから、生活支援員研修会（H28.11.16）において成年後見制度に関する内容を取り入れた。		
備考			

3. 地域福祉を支える体制づくり

(5) 地域における就労支援

事業名	①民間助成事業の利用支援【再掲 1-(2)-③参照】
-----	----------------------------

事業名	②生活支援相談センター事業【再掲 3-(2)-②参照】
-----	-----------------------------

3. 地域福祉を支える体制づくり

(6) 地域福祉に関する基盤整備

事業名	①社協支会との連携強化と活動の活性化〔社協支会活動助成（共同募金助成事業）〕【再掲 2-(1)-③参照】
-----	--

事業名	②民間助成事業の利用支援【再掲 1-(2)-③参照】
-----	----------------------------

事業名	③社会福祉活動基金事業（福祉団体助成）	
事業内容	地域福祉団体の活動が円満に進み、地域福祉の充実が図られるよう、香典返しを原資とした基金から毎年関係団体に助成している。なお、この交付団体の選定にあたっては、「社会福祉活動基金委員会」の審議を経て交付する。	
対象者	市内の福祉関係団体	
成果等	○平成 28 年度助成実績【9 団体、総額 6,798,000 円】（前年度比 2 団体減、403,000 円増）	
	① 江津市社会福祉協議会	6,118,000 円
	② 江津市民生児童委員協議会	300,000 円
	③ 江津市老人クラブ連合会	100,000 円
	④ 江津市連合婦人会	90,000 円
	⑤ 江津市母子会連合会	30,000 円
	⑥ ふれあい農業体験塾	40,000 円
	⑦ 浜田地区保護司会江津分区	90,000 円
	⑧ 江津市更生保護女性会	20,000 円
	⑨ 江津東地区民生児童委員協議会波積支部	10,000 円
備考		

事業名	④本協議会の体制づくり	
事業内容	地域福祉を担う「人づくり」「地域づくり」「体制づくり」を効果的に推進するため、本協議会内部体制の見直し等を行う。	
対象者	本協議会役職員	
成果等	○事業間または担当者間の連携を図りやすくするため、従来の総務課・地域福祉課の 2 課体制から、新たに生活支援課を創設し、3 課体制とした。 ○平成 29 年 4 月 1 日施行の改正社会福祉法による社会福祉法人改革に対応するため、定款諸規程の整備を行い、併せて当市の規模に見合った理事定数、評議員定数への見直しを行った。	
備考		

事業名	⑤新事務所移転への準備
事業内容	福祉ニーズに応じた事業展開(拡大)が図れるよう、①本所の「江津ひと・まちプラザ」(平成28年8月供用開始)への移転、および②桜江連絡所の「桜江総合センター(仮称)」(平成29年7月供用開始)への移転準備を進めた。
対象者	本協議会事務局職員
成果等	①本所の移転 事務所内レイアウトの検討、書類や備品の整理、江津市をはじめとする関係各所との連絡調整などを行い、スムーズに事務所移転作業を終え、平成28年8月1日から新事務所において業務を開始した(段階的に荷物を搬入し、最終的に7/30(土)～31(日)にはほぼ全ての事務用品等の搬入を行った) 市民の皆様に対しては、江津市広報紙や、市社協広報紙(8/1に臨時発行)およびホームページなどにより周知を図った。 ②桜江連絡所の移転 平成29年7月の供用開始に備えて、事務所内レイアウトの検討、江津市をはじめとする関係各所との連絡調整など準備を進めた。
備考	

事業名	⑥法人運営事業
事業内容	社会福祉協議会は、地域の福祉課題の解決に取り組み、誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを目指し、絶えず、その方法について協議し、それを踏まえて活動するため、地域の各種団体や公私の社会福祉事業関係者等をもって組織されている。このため、これらの福祉関係者の活動を支援するための会議等の旅費、交通費、また職員自ら地域福祉に従事するための人件費、事務所の諸経費等がこれの主なもの、法人の管理に必要とする事業の経費である。
対象者	市民、江津市民生児童委員協議会、江津市老人クラブ連合会、日赤島根県支部江津市地区、島根県共同募金会江津市共同募金委員会、その他関連福祉団体
成果等	○主な収入財源の内訳 会費収入8,645,915円(前年度8,752,700円 前年度比1.2%減) 会員世帯数8,646世帯 社協広報紙配布世帯に対する会員割合8,646世帯/9,425世帯=91.7% 江津市補助金33,213,690円(人件費8名分、子供の遊び場事業費等) 寄付金4,504,360円(香典返し寄付金等) ○主な事業 (1)各種会議(正副会長会4回、理事会8回、評議員会6回、監査会1回) (2)各種委員会 16回 (3)社協広報紙発行費(6回)、福祉バス運行費の一部、事務局維持費 (4)江津市社会福祉協議会業務(決算額57,742,718円) (5)事務局受託団体の事業を支援 ①江津市民生児童委員協議会支援業務(決算額4,064,172円) ②江津市老人クラブ連合会支援業務(決算額2,809,256円) ③江津市共同募金委員会業務全般(決算額9,616,998円) ④日赤島根県支部江津市地区業務全般(決算額6,811,534円) (6)その他関連福祉団体等の円滑な福祉活動の支援
備考	

事業名	⑦研修会等への参加																																																																															
事業内容	各種研修会等へ積極的に参加し、役職員の資質向上を図る。																																																																															
対象者	社協役職員																																																																															
成果等	<table border="1"> <thead> <tr> <th>月日</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5. 11</td> <td>生活福祉資金担当職員研修【岩崎係長、久保田主任相談支援員、渡専門員】</td> </tr> <tr> <td>6. 7</td> <td>社会福祉法人指導監査説明会・研修会【杉本課長、岩崎係長】</td> </tr> <tr> <td>6. 28</td> <td>日常生活自立支援事業専門員研修会・連絡会【焼杉課長、澤田専門員】</td> </tr> <tr> <td>7.7～8</td> <td>社協トップミーティング【黒川会長、森脇理事、川島事務局長】</td> </tr> <tr> <td>7.14～15</td> <td>中国・四国都市社協連絡協議会第54期総会・研修会【黒川会長、川島事務局長】</td> </tr> <tr> <td>8. 4</td> <td>日常生活自立支援事業ケースカンファレンス【焼杉課長、澤田専門員】</td> </tr> <tr> <td>8. 5</td> <td>福祉教育推進セミナー【浅田課長、森脇理事】</td> </tr> <tr> <td>8. 9</td> <td>生活困窮者自立相談支援人材養成研修【焼杉センター長、久保田主任相談支援員】</td> </tr> <tr> <td>8. 31</td> <td>権利擁護事業実施社協勉強会・連絡会【焼杉課長、渡専門員】</td> </tr> <tr> <td>9. 20</td> <td>島根県市町村社協会会長会第2回総会【黒川会長】</td> </tr> <tr> <td>9. 28</td> <td>日常生活自立支援事業生活支援員研修会【生活支援員14名、澤田専門員、渡専門員】</td> </tr> <tr> <td>9. 30</td> <td>ギャンブル関連問題関係者セミナー【久保田主任相談支援員】</td> </tr> <tr> <td>10. 3</td> <td>社会福祉法人制度改革説明会【黒川会長、川島事務局長、中木監事】</td> </tr> <tr> <td>10. 7</td> <td>島根県生活困窮者自立支援制度連絡会議及び生活困窮者自立支援制度研修【焼杉センター長、久保田主任相談支援員、二又相談員】</td> </tr> <tr> <td>10. 17</td> <td>第2回生活困窮者支援担当職員勉強会【焼杉センター長、久保田主任相談支援員】</td> </tr> <tr> <td>10. 26</td> <td>生活困窮者自立支援制度における就労訓練事業説明会【焼杉センター長、久保田主任相談支援員、二又相談員】</td> </tr> <tr> <td>11.1～2</td> <td>生活困窮者自立相談支援事業主任相談支援員スキルアップ研修（前期）【久保田主任相談支援員】</td> </tr> <tr> <td>11. 8</td> <td>生活困窮者自立相談支援人材養成研修【焼杉センター長、久保田主任相談支援員、二又相談員】</td> </tr> <tr> <td>11. 12</td> <td>江津市基幹相談支援センターパレットごうつ移転記念講演会【黒川会長、川島事務局長、焼杉課長、川上主事、渡主事補】</td> </tr> <tr> <td>11. 17</td> <td>社会福祉法人経営者セミナー【川島事務局長】</td> </tr> <tr> <td>11. 26</td> <td>第4回石見地区生活困窮者自立支援事業担当者会【川島事務局長（相談員）、焼杉センター長、久保田主任相談支援員、二又相談員】</td> </tr> <tr> <td>11. 30</td> <td>市町村社協戦略会議【川島常務理事、浅田課長】</td> </tr> <tr> <td>12. 3</td> <td>生活困窮者及び社会福祉法人の地域貢献についてのミニシンポジウム【久保田主任相談支援員】</td> </tr> <tr> <td>12. 8</td> <td>生活福祉資金運営研究協議会【岩崎係長、久保田主任相談支援員】</td> </tr> <tr> <td>1. 9</td> <td>ひきこもり支援研修会【焼杉課長】</td> </tr> <tr> <td>1. 20</td> <td>社会福祉法人財務諸表等電子開示システム及び社会福祉充実計画説明会【杉本課長、岩崎係長】</td> </tr> <tr> <td>1. 21</td> <td>八市社協会研修会【浅田課長、焼杉課長】</td> </tr> <tr> <td>1.25～26</td> <td>社協トップセミナー【黒川会長、川島事務局長】</td> </tr> <tr> <td>1. 26</td> <td>社協職員地域担当ワーカー実践力強化研修【久保田主任相談支援員】</td> </tr> <tr> <td>2. 6</td> <td>市町村社協相談支援事業従事者研修会【澤田専門員、久保田主任相談支援員】</td> </tr> <tr> <td>2. 7</td> <td>浜田圏域ひきこもり支援ネットワーク会議および研修会【焼杉課長、久保田主任相談支援員】</td> </tr> <tr> <td>2.8～9</td> <td>生活困窮者自立支援事業伝達研修【焼杉センター長（2.8のみ）、久保田主任相談支援員】</td> </tr> <tr> <td>2. 9</td> <td>社会福祉法人監事研修【中木監事・田中監事】</td> </tr> <tr> <td>2. 10</td> <td>地域見守りネットワーク研修会【浅田課長】</td> </tr> <tr> <td>2. 19</td> <td>支援者のための成年後見活用講座【澤田専門員、渡専門員】</td> </tr> <tr> <td>2. 19</td> <td>しまねコミュニティソーシャルワーク実践研究会研修会【焼杉課長】</td> </tr> <tr> <td>2. 21</td> <td>ボランティアコーディネータースキルアップ研修【渡主事補】</td> </tr> <tr> <td>2.21～22</td> <td>生活困窮者自立相談支援事業主任相談支援員スキルアップ研修（後期）【久保田主任相談支援員】</td> </tr> </tbody> </table>		月日	内 容	5. 11	生活福祉資金担当職員研修【岩崎係長、久保田主任相談支援員、渡専門員】	6. 7	社会福祉法人指導監査説明会・研修会【杉本課長、岩崎係長】	6. 28	日常生活自立支援事業専門員研修会・連絡会【焼杉課長、澤田専門員】	7.7～8	社協トップミーティング【黒川会長、森脇理事、川島事務局長】	7.14～15	中国・四国都市社協連絡協議会第54期総会・研修会【黒川会長、川島事務局長】	8. 4	日常生活自立支援事業ケースカンファレンス【焼杉課長、澤田専門員】	8. 5	福祉教育推進セミナー【浅田課長、森脇理事】	8. 9	生活困窮者自立相談支援人材養成研修【焼杉センター長、久保田主任相談支援員】	8. 31	権利擁護事業実施社協勉強会・連絡会【焼杉課長、渡専門員】	9. 20	島根県市町村社協会会長会第2回総会【黒川会長】	9. 28	日常生活自立支援事業生活支援員研修会【生活支援員14名、澤田専門員、渡専門員】	9. 30	ギャンブル関連問題関係者セミナー【久保田主任相談支援員】	10. 3	社会福祉法人制度改革説明会【黒川会長、川島事務局長、中木監事】	10. 7	島根県生活困窮者自立支援制度連絡会議及び生活困窮者自立支援制度研修【焼杉センター長、久保田主任相談支援員、二又相談員】	10. 17	第2回生活困窮者支援担当職員勉強会【焼杉センター長、久保田主任相談支援員】	10. 26	生活困窮者自立支援制度における就労訓練事業説明会【焼杉センター長、久保田主任相談支援員、二又相談員】	11.1～2	生活困窮者自立相談支援事業主任相談支援員スキルアップ研修（前期）【久保田主任相談支援員】	11. 8	生活困窮者自立相談支援人材養成研修【焼杉センター長、久保田主任相談支援員、二又相談員】	11. 12	江津市基幹相談支援センターパレットごうつ移転記念講演会【黒川会長、川島事務局長、焼杉課長、川上主事、渡主事補】	11. 17	社会福祉法人経営者セミナー【川島事務局長】	11. 26	第4回石見地区生活困窮者自立支援事業担当者会【川島事務局長（相談員）、焼杉センター長、久保田主任相談支援員、二又相談員】	11. 30	市町村社協戦略会議【川島常務理事、浅田課長】	12. 3	生活困窮者及び社会福祉法人の地域貢献についてのミニシンポジウム【久保田主任相談支援員】	12. 8	生活福祉資金運営研究協議会【岩崎係長、久保田主任相談支援員】	1. 9	ひきこもり支援研修会【焼杉課長】	1. 20	社会福祉法人財務諸表等電子開示システム及び社会福祉充実計画説明会【杉本課長、岩崎係長】	1. 21	八市社協会研修会【浅田課長、焼杉課長】	1.25～26	社協トップセミナー【黒川会長、川島事務局長】	1. 26	社協職員地域担当ワーカー実践力強化研修【久保田主任相談支援員】	2. 6	市町村社協相談支援事業従事者研修会【澤田専門員、久保田主任相談支援員】	2. 7	浜田圏域ひきこもり支援ネットワーク会議および研修会【焼杉課長、久保田主任相談支援員】	2.8～9	生活困窮者自立支援事業伝達研修【焼杉センター長（2.8のみ）、久保田主任相談支援員】	2. 9	社会福祉法人監事研修【中木監事・田中監事】	2. 10	地域見守りネットワーク研修会【浅田課長】	2. 19	支援者のための成年後見活用講座【澤田専門員、渡専門員】	2. 19	しまねコミュニティソーシャルワーク実践研究会研修会【焼杉課長】	2. 21	ボランティアコーディネータースキルアップ研修【渡主事補】	2.21～22	生活困窮者自立相談支援事業主任相談支援員スキルアップ研修（後期）【久保田主任相談支援員】
月日	内 容																																																																															
5. 11	生活福祉資金担当職員研修【岩崎係長、久保田主任相談支援員、渡専門員】																																																																															
6. 7	社会福祉法人指導監査説明会・研修会【杉本課長、岩崎係長】																																																																															
6. 28	日常生活自立支援事業専門員研修会・連絡会【焼杉課長、澤田専門員】																																																																															
7.7～8	社協トップミーティング【黒川会長、森脇理事、川島事務局長】																																																																															
7.14～15	中国・四国都市社協連絡協議会第54期総会・研修会【黒川会長、川島事務局長】																																																																															
8. 4	日常生活自立支援事業ケースカンファレンス【焼杉課長、澤田専門員】																																																																															
8. 5	福祉教育推進セミナー【浅田課長、森脇理事】																																																																															
8. 9	生活困窮者自立相談支援人材養成研修【焼杉センター長、久保田主任相談支援員】																																																																															
8. 31	権利擁護事業実施社協勉強会・連絡会【焼杉課長、渡専門員】																																																																															
9. 20	島根県市町村社協会会長会第2回総会【黒川会長】																																																																															
9. 28	日常生活自立支援事業生活支援員研修会【生活支援員14名、澤田専門員、渡専門員】																																																																															
9. 30	ギャンブル関連問題関係者セミナー【久保田主任相談支援員】																																																																															
10. 3	社会福祉法人制度改革説明会【黒川会長、川島事務局長、中木監事】																																																																															
10. 7	島根県生活困窮者自立支援制度連絡会議及び生活困窮者自立支援制度研修【焼杉センター長、久保田主任相談支援員、二又相談員】																																																																															
10. 17	第2回生活困窮者支援担当職員勉強会【焼杉センター長、久保田主任相談支援員】																																																																															
10. 26	生活困窮者自立支援制度における就労訓練事業説明会【焼杉センター長、久保田主任相談支援員、二又相談員】																																																																															
11.1～2	生活困窮者自立相談支援事業主任相談支援員スキルアップ研修（前期）【久保田主任相談支援員】																																																																															
11. 8	生活困窮者自立相談支援人材養成研修【焼杉センター長、久保田主任相談支援員、二又相談員】																																																																															
11. 12	江津市基幹相談支援センターパレットごうつ移転記念講演会【黒川会長、川島事務局長、焼杉課長、川上主事、渡主事補】																																																																															
11. 17	社会福祉法人経営者セミナー【川島事務局長】																																																																															
11. 26	第4回石見地区生活困窮者自立支援事業担当者会【川島事務局長（相談員）、焼杉センター長、久保田主任相談支援員、二又相談員】																																																																															
11. 30	市町村社協戦略会議【川島常務理事、浅田課長】																																																																															
12. 3	生活困窮者及び社会福祉法人の地域貢献についてのミニシンポジウム【久保田主任相談支援員】																																																																															
12. 8	生活福祉資金運営研究協議会【岩崎係長、久保田主任相談支援員】																																																																															
1. 9	ひきこもり支援研修会【焼杉課長】																																																																															
1. 20	社会福祉法人財務諸表等電子開示システム及び社会福祉充実計画説明会【杉本課長、岩崎係長】																																																																															
1. 21	八市社協会研修会【浅田課長、焼杉課長】																																																																															
1.25～26	社協トップセミナー【黒川会長、川島事務局長】																																																																															
1. 26	社協職員地域担当ワーカー実践力強化研修【久保田主任相談支援員】																																																																															
2. 6	市町村社協相談支援事業従事者研修会【澤田専門員、久保田主任相談支援員】																																																																															
2. 7	浜田圏域ひきこもり支援ネットワーク会議および研修会【焼杉課長、久保田主任相談支援員】																																																																															
2.8～9	生活困窮者自立支援事業伝達研修【焼杉センター長（2.8のみ）、久保田主任相談支援員】																																																																															
2. 9	社会福祉法人監事研修【中木監事・田中監事】																																																																															
2. 10	地域見守りネットワーク研修会【浅田課長】																																																																															
2. 19	支援者のための成年後見活用講座【澤田専門員、渡専門員】																																																																															
2. 19	しまねコミュニティソーシャルワーク実践研究会研修会【焼杉課長】																																																																															
2. 21	ボランティアコーディネータースキルアップ研修【渡主事補】																																																																															
2.21～22	生活困窮者自立相談支援事業主任相談支援員スキルアップ研修（後期）【久保田主任相談支援員】																																																																															

成果等	2. 23	社会福祉法人役員セミナー【黒川会長、内田副会長】
	3. 3	ひきこもり支援研修会【焼杉課長、久保田主任相談支援員】
	3. 4	子ども食堂交流広場 2017【川島事務局長(相談員)、久保田主任相談支援員】
	3. 4	浜田圏域自立支援協議会権利擁護セミナー【焼杉課長、渡専門員】
備考		

3. 地域福祉を支える体制づくり

(7) 団体事務の受託

事業名	①江津市民生児童委員協議会（団体事務の受託）
事業内容	江津市民生児童委員協議会事務事業を全面的にバックアップし、その事業の円滑な推進を図る。 (1)協議会事業計画、予算、決算、会計事務等の受託 （平成 29 年度予算額 4,578,000 円） (2)各種会議の開催（理事会、理事会及び単位民児協正副会長・主任児童委員・女性リーダー代表者合同会議、正副会長会、総会、部会等） 平成 28 年度 14 回開催 (3)各種研修会の開催（全員研修会） (4)各種福祉事業への協力（主催・共催） (5)江津市民児協以外が開催する各種会議・研修会への参加調整 (6)各民生委員・児童委員への情報提供 (7)各民生委員・児童委員への活動助言 (8)互助事業
対象者	民生委員・児童委員 110 名
成果等	○民生委員・児童委員の資質向上 → 地域住民の生活改善 ○各民生委員・児童委員の負担軽減 ○民児協の多端な事務一切を処理し、その活動の充実化を支援した。 ○平成 28 年度決算額 4,064,172 円
備考	・会議回数の増：一斉改選のため 総会、理事会および代表者会各 1 回増、主任児童委員会議、女性リーダー会議、単位民児協会 長会議 1 回増

事業名	②江津市老人クラブ連合会（団体事務の一部受託）
事業内容	社会福祉協議会にとって、最も身近な高齢者の自主的地域組織であるため、その活動をバックアップし、円滑な推進を図る。 平成 28 年度からは市老連に専任の事務局長が配置されたことにより、本協議会は業務の一部を受託し、側面支援を行う。
対象者	（H28.10.1 現在） 単位老人クラブ数（休会クラブを除く） 33 クラブ（前年度同時期比 1 クラブ減）
成果等	○日常的な業務の支援 ○事務局長不在時の対応（報告書・金銭の授受、電話・来所対応） ○行事（演芸大会、総合交流スポーツ大会、体力測定会など）の手伝い
備考	

事業名	③江津市共同募金委員会（団体事務の受託）
事業内容	共同募金委員会諸活動をするための窓口業務等を行った。募金は県共同募金会へ送金されるが、翌年度その約7割程度が社協をはじめとする市内の福祉団体等に助成され、地域福祉推進の主要な財源である。 (1) 共同募金助成計画の立案 (2) 共同募金の推進 (3) 収入・支出等の会計事務 (4) 県共募との連携・調整
対象者	市民、事業者
成果等	○各地区での戸別募金、街頭募金、法人募金、イベント募金、職域募金等を実施 ○平成28年度実績額（一般募金）9,414,205円（前年度比34,262円増） ○平成28年度助成額 7,050,205円（老人給食サービス事業等48事業に助成） ○平成28年度の募金実績額は昨年度を上回った。社協役職員、民生児童委員、共同募金委員会役員など、市民の皆様の理解と協力は概ね得られた。 ○4/23, 24, 30に、市内において「平成28年熊本地震義援金」街頭募金活動を実施（赤十字奉仕団、社協役職員参加） ・募金実績 265,448円（日本赤十字社、共同募金会を通じて被災地県に送金）
備考	・江津市地域対象事業数48事業の内訳 （本協議会9事業、市共募[公募枠]6事業、社協支会23事業、その他団体10事業） ※内、新規申請事業2件

事業名	④日本赤十字社島根県支部江津市地区（団体事務の受託）
事業内容	○赤十字諸活動をするための窓口業務等で概ね次のような活動を行っている。 (1) 社資募集 (2) 救急法等赤十字各種講習 (3) 災害見舞金品の贈呈等 (4) 収入支出等会計事務一般 (5) 日赤県支部との連絡調整 (6) 赤十字思想普及キャンペーン (7) 災害義援金の受付 ○大災害時の救援活動のみでなく、平素の小災害救援、救急法や幼児安全法等の講習を行う等、身近なところでの活動も多い。
対象者	赤十字社員（江津市民）
成果等	○社資の募集を中心に事務局として、赤十字諸活動の末端事業を受持っている。 ○平成28年度社資募集実績額 5,881,082円（前年度比112,779円減） （募集目安額700円/世帯） ○平成28年度災害（火災）見舞金品贈呈件数3件（前年度比2件増） ○江津市内での災害非常食炊出し研修への参画・助成4件（前年度比2件増） ○赤十字運動月間統一広報キャンペーンの実施 ・日 時 平成28年5月21日（土）10:00～11:00 ・会 場 グリーンモールお客様出入口 ・内 容 広報資材（カットパン）の配布 ・参加者 赤十字奉仕団4名、事務局4名 ○4/23, 24, 30に、市内において「平成28年熊本地震義援金」街頭募金活動を実施（赤十字奉仕団、社協役職員参加） ・募金実績 265,448円（日本赤十字社、共同募金会を通じて被災地県に送金）
備考	〔役員〕 江津市地区長・・・江津市長 副地区長・・・江津市副市長、江津市社協会長 幹 事・・・江津市健康福祉部社会福祉課長補佐、江津市社協地域福祉課長